踏み出そう新たなステージへみんなの力が新渡戸の未来

11月号
令和2年11月1日号

新渡戸記念 中野総合病院だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

東京医療

住所 東京都中野区中央四丁目59番16号
TEL 03-3382-1231（代） 夜間受付 03-3382-9991
ホームページ http://www.nakanosogo.or.jp E-mail soumu@nakanosogo.or.jp

第377号
発行人／理事長 入江 徹也
発行責任者／事務局長 横井 悟

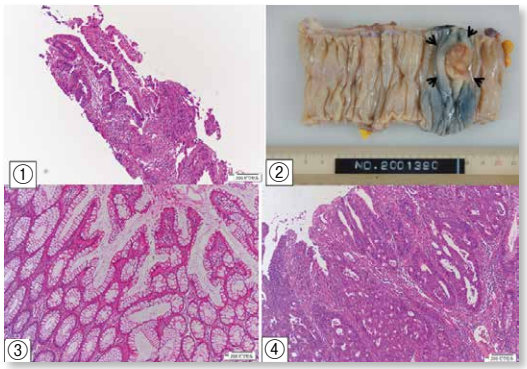
医学の基礎から臨床まで幅広い知識が必要な病理診断

病理診断科 部長 廣川 勝昱

病理診断科の仕事は、手術や生検で患者さんから採取された材料について、ホルマリンで固定し、パラフィンブロックを作製後、薄切し、いろいろな染色をして顕微鏡で観察し、病変の有無や病変の種類について診断することである。右下の図は内視鏡下で採取した生検組織像①で大腸がんと診断し、その後手術的に切除された状態、②大腸癌の肉眼像。下の組織像は③正常粘膜と④がん組織を比べたもので、だれでもその違いは分かるように見える。この基本的な手順は、ドイツの有名な病理学者Virchow（1821-1902）以来あまり変わっていない。変わったことは、パラフィン切片を使って、免疫組織学的検索が自由にできるようになり、細胞の性質をより詳しく見ることが可能となったことである。具体的には癌の診断が少し楽になったといえる。さらに、最先端的レベルでは、ゲノム診断が可能となり、癌の治療薬の選択にはかなりの進歩が認められる。

本院では依頼があれば、得られた材料をゲノム解析用に処理し、外部委託することになる。2008年4月1日の医療法改正で中央検査科病理部から標榜診療科の病理診断科となった。それ以来、全国的には、外来に病理診断科を標榜している病理・クリニックが40近くできた。まだ少ないが、病理診断クリニックとして開業しているところもある。従って本院でも、患者さんからの要請があれば、病理医が病理診断について説明をすることになっている。他施設からのセカンドオピニオンの求めに対応する場合があり、また、患者さんが持参してきた病理標本を病理医が観察し専門家としての意見等を述べることもあり得る。

病理診断にも難しい例が少なくなく、ダブルチェック体制が欠かせないし、セカンドオピニオンが必要な時もある。本院は、大学からの応援でダブルチェックを施行し、難しい症例は大学の専門家がセカンドオピニオンの役割を果たしている。しかし、全国的に見ると、病理医不足のために、ダブルチェック体制のある医療機関は全国でも半数くらいにとどまっている。医師不足は産婦人科では良く知られているが、病理医不足はそれ以上である。若い人たちが病理分野に来ないのは、この分野の面白さを知らないからで、半分は現役の病理医の説明・努力不足であり、臨床医の病理に対する理解不足であろう。CT、MRI、エコーがあれば、病変のほとんどが分かったと思われるが、それらはやはり影である。実際に、細胞や組織で病変を見ないと正確なことは分からないのが実情である。病理というと基礎分野と思う方が多いが、病理診断には臨床情報が必須である。臨床から基礎まで、広い分野に関わりたいと思う方は、病理を専攻するといいと思う。幸い東京医科歯科大学病理学教室には毎年複数の新人が入るが、関連病院が10以上あるので、それらの維持はまだ大変である。



生検組織像①で大腸がんと診断し、その後手術的に切除された状態　②大腸癌の肉眼像　③正常粘膜　④がん組織

新渡戸記念中野総合病院 がん哲学外来

新渡戸稲造記念センターの樋野 興夫センター長が担当します「がん哲学外来」は、がんにまつわるさまざまな悩みを、対話を通して解消する外来です。
対象は、東京医療生活協同組合の組合員およびそのご家族の方で、外来に費用はかかりません。
当生協組合員（原則）の方ならどなたでも無料で予約できます。

組合員でない方はお気軽に予約受付にご相談ください。

予約受付 新渡戸記念中野総合病院 患者支援センター
電話 03-3382-1507 **受付時間** 午前8時30分～午後4時30分
開催予定日 2020年11月4日(水)、11月10日(火)、11月17日(火)、11月24日(火)
1回あたり約50分（1日4組まで）

当院ホームページ上で、樋野 興夫センター長による『言葉の院外処方箋』が毎週更新されています。ぜひご覧ください。

薬剤科まめ知識

薬の正しい保管方法

薬剤科長代理 宮嶋 恵

食料品と同じように、薬の保管にも注意が必要です。薬の成分が変質すると作用に悪影響を及ぼしたり、保管の不注意が子どもの誤飲を招く恐れがあります。薬の効果を保ち事故を防ぐために、保管の際のポイントを紹介します。

- 直射日光や高温、湿気、凍結をさける
- 乳幼児・小児の手の届かない所に置く
- 保管中に外観変化のあるものは使用しない
- 薬以外のものとは区別する
- 薬の外箱や袋、添付文書などは使い切るまで捨てない
- 古い薬は捨てましょう（使用期限に注意）

組合員の皆様へ

東京医療生活協同組合は、機関紙「新渡戸記念中野総合病院だより」を通して私どもの活動を皆様にお知らせして、皆様との交流を図って参りました。このたび、この活動をさらに発展させ、皆様からのご意見を積極的にお聞きして、当生協の運営に役立てることといたしました。

つきましては、当組合に対するご意見、ご要望を郵便、メール、またはFAXにてお送りくださりますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号（組合員証に第○○○○○号と記載されています）をご記入いただきますようお願いいたします。

宛先

東京医療生活協同組合総務課
住所 〒164-0011 中野区中央4丁目59番16号
メール soumu@nakanosogo.or.jp FAX 03-3381-4799

インフルエンザ予防接種を開始いたしました

予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、もし発症しても重症化を防ぎます。ワクチン接種から実際に効果を発揮するまで２週間程度かかるため、お早めに接種ください。

当院でのインフルエンザ予防接種は予約制となりますので、ご希望の方は１階④番受付、またはお電話にてご予約を承ります。なお中学生以下の方は小児科でのご予約となりますので、小児科外来までお問い合わせください。

予約枠　1日30名

日程　12月25日(金)までの月曜日～金曜日

受付　15:00～　接種15:30～16:00

費用　65歳以上(問診票を持参の方)　中野区の方は無料
＊中野区以外の方は、お住まいの市町村にご確認ください。
65歳未満　4,400円

電話　03-3382-1231(代)　予防接種とお伝えください。
(9:00～16:00／日曜・祝日除く)

＊当院では妊婦の方へインフルエンザ予防接種を行っておりません。
かかりつけ医にご相談ください。

生協組合へのご加入のお願い

新渡戸記念中野総合病院の母体である東京医療生活協同組合は、「消費生活協同組合」の法人です。この生活協同組合は、組合員の皆様からの出資金が経営の基盤になっています。東京都内にご住所がある方、あるいは東京都内の企業に勤務されている方であれば、どなたでも組合への加入の資格があります。

組合に加入するには、出資申込書に出資金(1口200円、5口1,000円より)を添えてお申し込みください。

担当　新渡戸記念中野総合病院 総務課
☎03-3382-1231 (代)

11月の小児救急体制

11月1日から30日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、事情により休診になる場合や、医師の変更もあり得ますのでご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合せ願います。
＊血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

受付時間　毎日午後6時30分～午後9時45分　診療時間　毎日午後7時～午後10時　夜間受付　☎03-3382-9991

11月準夜間小児初期救急担当医

日	月	火	水	木	金	土
1 右田 王介	2 小須賀 基通	3 清水 泰岳	4 千葉 智子	5 赤松 信子	6 清水 泰岳	7 保崎 明
8 右田 王介	9 右田 王介	10 髙梨 栄	11 山岸 千尋	12 奈良 昇乃助	13 右田 王介	14 菅波 佑介
15 清水 泰岳	16 小須賀 基通	17 髙梨 栄	18 粟津 緑	19 赤松 信子	20 右田 王介	21 菅波 佑介
22 右田 王介	23 清水 泰岳	24 細谷 直人	25 粟津 緑	26 奈良 昇乃助	27 小須賀 基通	28 渡邊 由祐
29 右田 王介	30 清水 泰岳					

新渡戸記念を支える
職場紹介

明るく・暖かく・安心される看護サービスを提供します

新渡戸記念訪問看護ステーション

看護部門 主任　工藤 利香

新渡戸記念中野総合病院併設の当ステーションでは、住み慣れたご自宅で安心して生活できるよう、ご相談から看取りまで柔軟に対応をさせていただいております。

病気や障害を抱えていても、残された時間がわずかであっても、入院中の患者様の「自宅に帰りたい」というお気持ちをかなえたいと考えております。在宅で生活が送れるための援助を最大限させていただきます。

ご自宅で過ごす手段がありますので、ぜひご相談ください。

お問合せ

東京医療生活協同組合新渡戸記念訪問看護ステーション
☎03-3382-8611

新渡戸の言葉

『歸雁の蘆』(Student days abroad by INAZO NITOBE)は新渡戸博士が第一高等学校校長であった1907(明治40)年に出版されました。『BUSHIDO』(The Soul of Japan)において日本人の心を海外に向け格調高い英文で伝えて7年後、本書では海外での体験談が平易な日本語で記されています。その知恵は100年を経た現代でも心に響く内容です。

新渡戸稲造博士の命日(日本時間10月16日)に多磨霊園へ参りました。管理事務所で墓所を示す地図を配布していますが、墓石は管理事務所近くの徒歩5分(東1号通り、7区1種5側11番)にあります。墓参の度に思うのですが、広大な霊園の墓石の多くが幾つもの石段の上に高く聳えているのに対し、そこは側道から殆ど段差無く平らで、樹々に囲まれてひっそりとしています。墓石の下縁には英文表記のINAZO NITOBE MARY P.E. NITOBE HIS WIFEと三段に刻まれており、毎年多くの花が手向けられています。通りを西に少し行くと、大木に囲まれた等身大の座像が静置されており、天高く鰯雲が浮かんでいました。

1年遅れの東京オリンピックTOKYO 2020+1が来年夏に開催予定です。コロナを切抜けたあかつきに、流暢な英語を話せなくとも、外国の方々に対しても誠実な対応を示せるように心を磨いておきたいと思います。

新渡戸記念中野総合病院副院長　山根 道雄

氣が利いて上手に立ち廻るより矢張誠意を以て交はる方が大切。…禮節の要は心の誠實にあつて、身體の擧動は其末とは洋の東西とも同然だ、少し間が抜けても誠なる方が外国人に付合のには遙に必要である。

『歸雁の蘆』より
(一一)内外人の交際　要は誠

新渡戸 稲造